

02 特集
行こうよ！なわてのオープンファクトリー

トピックス／大切なお知らせ

- 06 コミュニティバス運賃改定と学生向け制度の拡充
- 07 令和8年熊本地震 被災地を支援しています
四條畷南中学校跡地運動場
9月30日(水)をもって利用終了
- 08 JR忍ヶ丘駅前社会実験
つかってみよう！しのぶがおか
四條畷の魅力をみんなで発信する新サイトが
スタートします
- 09 公募型協働のまちづくり提案事業補助金
令和9年度 保育施設の入所申し込み
- 10 幼児教育・保育の無償化[新2号・新3号認定]
10月利用分から無償化の上限額が変わります
マイナンバーカード
- 11 歴史民俗資料館 第41回特別展

- 12 市役所からのお知らせ
- 16 健康情報
- 20 子育て情報
- 24 図書館だより
- 29 市民相談
- 30 寄附／消費生活センターだより
- 31 フォトニュース／あっちこちなわてまちトピ
- 32 みんなのひろば／のびのびくっすんキッズ

つぎ
次のお知らせにはふりがながついています。

- 27 だい かい みえい じゅうたく そうごう ぼし りゅう
第4回府営住宅総合募集

コミュニティバス運賃改定と 学生向け制度の拡充

全国的なバス運転士不足や物価高騰などにより運行経費が増えているため、コミュニティバスの運賃を改定予定です。運賃改定に関する説明会の開催と意見を募集します。寄せられた意見は、四條畷市運賃協議会で協議の参考とさせていただきます。

改定時期 令和9年3月下旬

●運賃改定内容

運賃	現行	改定案
1区	220円(110円)	▶ 270円(140円)
2区	250円(130円)	▶ 350円(180円)

※(割引運賃)

また、運賃改定による財源を活用し、「通学割引証」と「学期定期券」の対象に大学生・専門学生を追加し、「学期定期券」の2学期の利用期間を見直します。

●定期券通用期間

設定券種	現行	改定案
2学期	9月1日～ 12月31日	▶ 8月26日～ 12月31日

●説明会の開催

日時 ①9月26日(土)、②27日(日)いずれも13時30分～15時(受け付け:13時～)

場所 ①グリーンホール田原 なるなるホール
②市役所東別館 2階201会議室

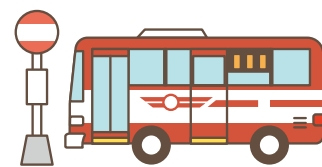
対象 市内在住の人やコミュニティバスの利用者など

●意見の提出

改定(案)に関して所定の意見書(都市政策課窓口、市ホームページで配布)かフォームで意見を提出できます。

提出方法 都市政策課窓口へ持参・郵送、電子申請フォーム

提出期間 9月19日(土)～10月19日(月) [必着]



問合せ 都市政策課

詳しくは
こちら
(9/15～)



令和8年熊本地震 被災地を支援しています

市では、関西広域連合による被災地支援の一環として、大阪府が担当する熊本県八代市への支援を行っています。被災地の一日も早い復旧・復興を願い、次の支援を実施しています。

●義援金の受け付け

市内8か所に募金箱を設置。お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて被災者へ届けられます。

設置場所 市民課(市役所本館)、福祉政策課(市役所東別館)、田原支所、保健センター、市民総合センター、市民総合体育館、楠風荘、社会福祉協議会(市民活動センター内)

●支援物資の提供

保存水(490ml) 2,400本を提供しました。

※輸送にあたっては、株式会社藤井工業様のご協力により、迅速に届けることができました。
ありがとうございました。

●代理寄附の受け付け

ふるさと納税の代理寄附制度を活用し、災害支援寄附を受け付けています。
※災害支援のため、お礼品はありません。

詳しくは
こちら



●職員派遣

住家被害認定調査に従事するため、8月25日(火)～31日(月)まで職員1名を派遣しました。

今後も、被災地の状況や関係機関からの要請を踏まえ、復旧・復興に向けた支援を行っていきます。

問合せ 企画広報課



四條畷南中学校跡地運動場 9月30日(水)をもって利用終了

四條畷南中学校跡地運動場は、施設の再編整備を開始するまでの間、暫定的に利活用をしていましたが、再編整備を進めるため、**9月30日(水)をもって利用を終了します。**

問合せ 文化・スポーツ課

詳しくは
こちら



JR忍ヶ丘駅前社会実験 つかってみよう！しのぶがおか ～イベント運営者を募集します～

市では、JR忍ヶ丘駅前西側広場を、「通りすぎる駅前」から「過ごしたくなる駅前」へとつなげ、「駅前のにぎわいと滞留空間の創出」を実現するため、広場を活用したイベントによる社会実験を行います。
この社会実験では、イベントの実施を通じて、広場の使い勝手や必要な機能・スペース、利用上の課題などを検証し、その結果を今後の駅前整備に向けた基礎資料として活用します。
そこで、本実験の趣旨・目的に賛同し、イベントを企画・運営していただける人を募集します。

- 忍ヶ丘駅周辺を盛り上げたい
- イベントを開催したいが、場所に悩んでいる
- 季節にちなんだ催しを実施したい

このような思いを持っている皆さん、駅前広場を活用してイベントを開催してみませんか。

募集期間 ～12月18日(金)

社会実験期間 10月24日(土)～令和9年2月14日(日)

実施場所 JR忍ヶ丘駅前西側広場(タクシーロータリー側)

申込 申請書(市ホームページ、企画広報課窓口で配布)を企画広報課窓口持参・郵送[必着]、申し込みフォーム

問合せ 企画広報課



詳しくは
こちら



公募型協働のまちづくり提案事業補助金

問合せ 地域振興課

市民団体や自治会などが、地域課題の解決や地域の活性化に向けて協働で取り組む事業に対し、経費の一部を補助します。身近な地域活動から大きなイベントまで、ジャンルは問いません。皆さんのアイデアを募集しています。申し込みに関する事前相談も受け付けています。

項目	概要
提案主体	市内で活動する団体
補助対象経費に対する補助率	1回め 80%以内 2回め 70%以内 3回め 50%以内
補助限度額	100万円

※同一団体が実施する同一事業は原則3回まで。
※過去に採択された事業も、補助金を受けるには毎年度申請が必要。
※1次審査(書面)、2次審査(公開プレゼンテーション)があります。

申込 9月16日(水)～12月15日(火) 16時30分[必着]
必要書類(市ホームページ、地域振興課、田原支所で配布)を持参して地域振興課窓口まで

詳細
(9/16～)



令和9年度 保育施設の入所申し込み

問合せ こども政策課

11月から令和9年度の保育所(園)、認定こども園、小規模保育事業所の入所申し込みを受け付けます。

資料 こども政策課、田原支所、市ホームページで配布

受付 こども政策課、田原支所窓口(郵送はこども政策課宛)

※随時受け付けは、こども政策課窓口のみ

対象 市内在住(転入予定含む)で保育の必要性のある就学前の児童

※転入予定で直接申し込みをする場合、土地売買契約書か賃貸契約書の写しなどが必要

●令和9年4月1日からの入所希望の場合

〈一斉受け付け〉いずれも平日窓口受け付け時間内

期間 一次選考：11月2日(月)～30日(月)

二次選考：12月1日(火)～令和9年1月29日(金)

三次選考：令和9年2月1日(月)～26日(金)

※各選考で待機となった場合は、次の選考に引き継ぎます。

※産休・育児休業明けなど年度途中の入所の場合も、上記期間に申し込みできます。

〈随時選考受け付け(先着順)〉平日窓口受け付け時間内

一斉受け付け終了後に、保育施設の空きがある場合のみ実施。

期間 令和9年3月1日(月)～15日(月)

●年度途中での入所希望の場合

期間 入所希望月の前々月の1日～入所希望月の前月9日(土・日・祝の場合は前開庁日)

(例) 令和9年9月1日入所希望の場合、受付期間は令和9年7月1日(木)～8月9日(月)

【注意】

- ・現在、待機・保留中の児童は、申し込み不要(就労状況などに変更がある場合や申し込みを取り下げる場合は、速やかに連絡を)。
- ・提出締切日を過ぎた場合、次の選考対象となります。
- ・保育施設の定員に余裕がない場合など、入所できるまで時間がかかることがあります。
- ・忍ヶ丘おおぞらこども園は、令和14年4月の市民総合センター等用地への移転に向けて準備を進めていますが、整備等の進捗状況により、変更する場合があります。

詳しくは
こちら



四條畷の魅力をみんなで発信する 新サイトがスタートします

問合せ 企画広報課

令和9年2月、市民や地域団体、民間事業者など、誰でも気軽に地域の情報を無料で投稿・閲覧できるサイトを開設します。
地域のイベント情報やおすすめスポット、求人、仲間募集などを気軽に投稿でき、市民の皆さんには暮らしを豊かにする「地域の掲示板」として、市外の皆さんには四條畷のリアルな魅力や賑わいを知ってもらうきっかけになります。

●新サイトの名称を公募します

新しく生まれるサイトをみんなで育て、長く親しまれるものにするため、サイト名を募集します。四條畷らしさが伝わる、親しみやすい名前をぜひ応募してください。

募集期間 ～10月14日(水) **申込** 申し込みフォーム

詳細・
申し込み
フォーム



応募した人の中から
抽選で10人に、
市オリジナルグッズをプレゼント!



幼児教育・保育の無償化[新2号・新3号認定] 10月利用分から無償化の上限額が変わります

認定こども園(1号認定)や新制度未移行幼稚園の預かり保育、認可外保育施設などを利用する人は、施設等利用給付認定(新2号・新3号認定)を受けることで3～5歳児の子どもと、0～2歳児の住民税非課税世帯の子どもの保育施設利用料(保育料)が無償化されます(給食費、行事費、通園送迎費などの実費は対象外)。10月以降の利用分から、無償化の上限額が変更されます。9月までの利用分については、従来通りの上限額が適用されます。

利用する施設や事業によって、手続きや無償となる上限額が異なります。詳しくは、市ホームページを確認してください。

上限額など
詳しくは
こちら



認定期間内の利用分が対象です。有効期間に注意してください。

多様な集団活動(幼児教育類似施設)事業の利用支援事業

小学校就学前の子どもを対象とした多様な集団活動において、対象施設を利用する児童の保護者の経済的負担を軽減するため、月額20,000円を上限に利用料の一部を給付します。対象施設など詳しくは市ホームページで確認してください。

詳しくは
こちら



☎ 問合せ こども政策課(全般)／障がい福祉課(児童発達支援施設の無償化)

マイナンバーカード 土曜・夜間の申請サポート・交付・更新 無料

☞ 場所 市役所本館 1階市民課

☞ 対象 申請：市内に住民票のある人

交付：交付通知書(はがき)を持っている人

更新：マイナンバーカード電子証明書有効期限通知書(青色の封書)を持っている人

マイナンバー
カード情報



●土曜 予約優先

☞ 日時 毎月第4土曜日10時～16時

12月までの実施日：9月26日、10月24日、11月28日、
12月26日

●夜間 予約限定

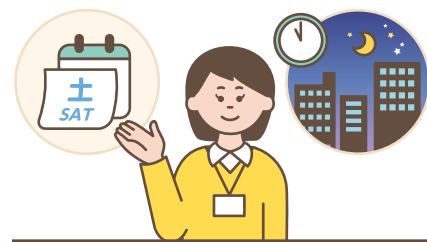
☞ 日時 毎月第4火曜日16時30分～20時(9月22日(火・祝)除く)

12月までの実施日：10月27日、11月24日、12月22日

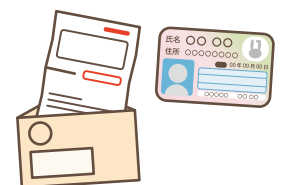
・平日開庁時間内のオンライン申請(写真撮影無料)も実施中

・マイナンバーカードの質問・相談は ☎ 0120(010)605
(通話料無料・平日9時～16時30分)

☞ 問合せ 市民課



予約フォーム

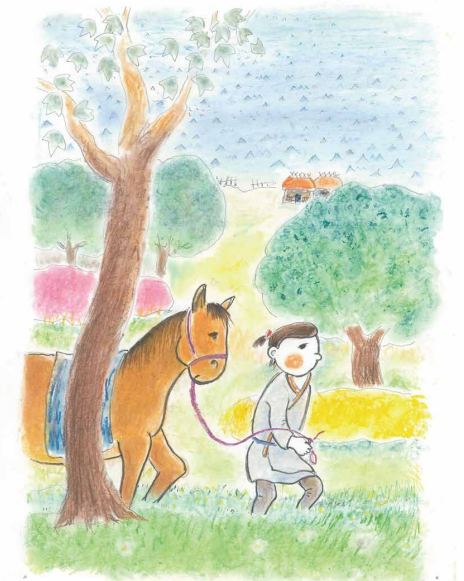


歴史民俗資料館 第41回特別展 馬と人のあゆみ ―人は馬とどう向き合ってきたか―

現在、日常生活の中で見かけることの少ない馬ですが、約70年前までは労働力として多くの馬が利用されていました。その始まりは5世紀までさかのぼります。日本には生息していなかった馬は大陸から人々により船で運ばれました。日本人と馬の歩みはここから始まったのです。

ほどなくしてここ大阪の河内地域、ひいては四條畷で飼育が行われ、その痕跡は多くの遺跡で確認できます。時が流れるにつれ馬の利用は広がりを見せ、人々の生活に密接に関わるようになりました。

人々が利用した馬の痕跡から、人馬が歩んだ歴史の道程をたどります。



☞ 日程 10月10日(土)～12月13日(日)

☞ 場所 歴史民俗資料館

●関連講演会

☞ 場所 歴史民俗資料館 ☞ 定員 各回30人

☞ 申込 10月10日(土)～歴史民俗資料館窓口・電話

講演	日時	講師
①馬と人のかかわり	10月15日(木) 9時30分～11時30分	野島 稔さん (歴史民俗資料館館長)
②律令国家の馬のやりくりと牧 ―法制から考える政府の胸算用―	10月29日(木) 9時30分～11時30分	吉川 敏子さん (奈良大学教授)
③馬飼たちの馬具づくり ―河内湖北岸を中心に―	11月27日(金) 9時30分～11時30分	諫早 直人さん (京都府立大学准教授)
④骨が語る古墳時代と古代の馬	11月29日(日) 10時～11時30分	山崎 健さん (奈良文化財研究所)

●展示解説会

☞ 日時 10月23日(金)、11月7日(土)10時～11時

☞ 場所 歴史民俗資料館

●歴史民俗資料館休館

9月14日(月)～10月9日(金)、12月14日(月)～令和9年1月4日(月)は特別展の準備作業などに伴い休館します。

☞ 問合せ 文化財課